

オリーブの会通信

2014年4月8日

発行：特定非営利活動法人KHJ香川県オリーブの会
〒760-0043 高松市今新町4番20
連絡先 TEL/FAX 087-843-9877 (川井)
<http://khj-olive.com/>



第142回月例会ご案内

日 時	2014年4月27日(日) 13:30~16:30 (受付: 13:00~)
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階 研修室 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334
内 容	13:30 ~ 「2014年度通常総会」 2013年度事業報告・2013年度決算報告および監査報告 2014年度事業計画(案)・2014年度活動予算書(案) 定款変更・理事(役員)改選について 他 14:30~ ・ひきこもりサポーター養成研修事業について ・ひきこもり者の回復のための居場所事業について他 役員 15:00~ 休憩 15:15~ 「グループ別話し合い」
参 加 費	・会員 1家族 1,000円 ・非会員 1家族 1,500円

3月末頃、野菜の配達を終えて帰ってきた息子が、「お母さん、三木町役場の桜が満開だったわ。結構桜も沢山植えてるな。」と弾んだ声で話してくれた。「大きな白い花も住宅に沢山あったな」多分、白木蓮のことだろうか。その息子に変化のない状態が続いていたので、1年半程前 M先生に訪問をして頂いたが、息子も数カ月はお会いすることもなかった。そのうち助手席に乗って一緒に配達に行くことができるようになり、野菜の注文書も責任を持ってポレポレ農園へFAX、代金も自分から集計して今では積極的に関わってくれるようになった。「ありがとう、助かるわ。」と言うと、「こんなことくらい、誰でも出来るわ」と言いながら野菜の代金を封筒に入れた。

親は本人と長く付き合っていかなければならないのは勿論だが、第三者(真の支援者)、仲間(会員、当事者など)の支えがあって今があることを忘れてはならない。(Kの野菜配達日より)

4月6日(日)開催の(拡大)理事会時にあわせ、グローバル・シッパスこうべの森下さんとポパイの会から秦さん、加藤さんに急遽集まっていたいただき、居場所事業の内容について意見等を聞かせてもらいました。そこで一人でも多く興味をもって参加してもらえるように、会員の皆さんの息子さん、娘さんに趣味など簡単なアンケートに答えていただいていたのはどの提案があり、アンケートの内容も考えてもらいました。よければ月例会時に本人のお名前を教えていただいた後に、本人宛にはがきを出したいと思います。よろしくをお願いします。

第1回 5/25 (日) 13:00~15:00 (受付 12:30~)

同封ちらし参照

いよいよ はじめます。

ひきこもりサポーター養成研修

会進行の前に司会の平野理事から、ひきこもりサポーター養成研修を県から委託されたのは、当会の活動状況、他団体との繋がり、ひきこもり家族、サポーターになれる人の情報量から適していると評価されたので、一層オリーブの活動に積極的に参加して頂きたいとの会員への呼びかけと居場所引っ越し作業における親、若者たちのチームワークの良さを感じ、オリーブの会はもっと発展していけるのではないかと思うとの感想があった。

【3月月例会(3/23)の概要】

1 報告・連絡(川井理事長)

- (1) 平野理事からお話がありましたが、前回の居場所の引っ越しと違ったことは、ポパイの会から4名の若者が参加してくれたことで、親御さんにとっても力を感じたのではないかと思う。居場所活動は平成16年より活動し、今里は8年間居場所として私たちにとっても居心地の良い居場所になっていた。

- (2) ピアサポーターフォローアップ研修については、2月22日に参加してきた。また、ピアサポーターは、KHJの親の会をベースに活動することがルール。家族支援、本人支援があり本人支援のなかに居場所支援、就労支援なども含まれている。
- (3) 2014年度通常総会は4月27日(日)です。
- (4) ひきこもりサポーター養成研修については、県から評価頂き委託されたので、是非5/25日には、参加していただきたい。また、チラシが間に合えば月例会の案内状に同封するので申し込んでいただきたい。その折に7月以降の研修内容について説明します。定員は70名です。
- (5) KHJ全国大会に向けて、東條さんところの椎茸をどのような加工食品にするのか、みんなで考えて欲しい。
- (6) 松田先生の個人カウンセリングは、今新町の居場所でも行っていただけることになった。
- (7) 寄附についてはお願いしてから1.2月の合計が199,000円です。有難うございました。(平野理事より)

2 「ピアサポーターフォローアップ研修について」(概要の一部)

友野さん ・ 秦さん

- 2回のピアサポート活動についてAM、PMと違ったメンバーになるよう6人ずつくらいに分かれて事例に基づいて話し合った。
- 子どもの発達障害も分かり難いが、大人の発達障害の概念が曖昧で、なお分かり難いことなど。
- プロではないので依存させすぎない。適当に突き放すことも大事。
- 家族の現状の把握をよくしておく。
- 子どもが一旦元気になって働きだしたりすると、親が元に戻ってしまうことも多いので、目線は同じに。
- 自分を認めて欲しいという気持が強く何時間も喋る当事者に、居場所、自助会などへ出てきて喋るように誘ったが、話したことが伝わらなかつたら腹が立つので行きたくないというのは、枠組みを決めて聞くようにするとよい。
- 親子関係の回復が本人の回復につながることも多いので、本人をいきなりの訪問はしないこと。
- 訪問のケースとして、物理的に会えない場合、助けて欲しいとサインをだしている場合、入院した時など、また変化が起きない状態が続いている時は刺激としての訪問などがある。他

3 「新居場所 (〒760-0043 高松市今新町4番20) について」(概要)

松本副理事長

- 2月23日の月例会後、時間と労働の提供が可能な方に居場所に来てもらい、それぞれゴミなどの始末をお願いした。会員60数名のうち、すでに30名(会員25名、若者5名)の

方が新居場所へ行かれています。

○オリーブの会の歴史的節目に新居場所に移ったということが大変印象強く、ひとつはピアサポーター研修に若者が2名参加できたこと、全国の先駆けとして県のひきこもりサポーター養成研修の委託を受けたこと、KHJ全国大会を担う時期がきたことなどが挙げられる。

○この居場所が有意義な場所であり、親も元気が与えられ、自分の居場所として有効活用しながら、それぞれの方向に羽ばたいていくという期待に胸を膨らませている。

○若者が中心となって、「居場所がある」というのではなく「居場所をつくる」という姿勢を持って取り組んで欲しいと思う。

以上

【4・5月 居場所活動予定】

行 事	月	日	曜日	時 間	担 当
会計監査	4	4	金	10:00～12:00	長尾・平野
2014年度第1回(拡大)理事会	4	6	日	13:30～	川井
個人カウンセリング(松田 勝先生) <u>こちらの都合で今回は中止にさせていただきます。</u>	4	12	土	9:00～	川井
ポパイの会 <u>4月は第4水曜日です。</u> 原則(第1木曜日・第3日曜日)	4	23	水	13:30～	森下
ポパイの会 パソコン設置作業	5	1	木	13:30～	森下、伊藤
2014年度第1回運営委員会 <u>未定</u>	5	2	金	13:30～	川井
個人カウンセリング(松田 勝先生)	5	11	土	9:00～	川井

- ① 今後(5月または6月から)ポパイの会のご案内は、オリーブ通信とは別にアンケートに答えていただいた本人宛に、若者がハガキでお知らせします。
- ② 5月1日(木)のパソコン設置作業は、伊藤さんが手伝ってくれることになりました。
- ③ ピアサポーターによる支援(親の会をベースにした 家族支援、本人支援)をご希望の方は、お電話で川井までお願いします。(087-843-9877 携帯 090-4332-3288)

次回【143回月例会の予定】

日 時	2014年5月25日(日) 後半 15:15～16:45 (受付:13:00～)
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階 研修室 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334
内 容 予 定	○居場所事業(助成金事業)に関する説明 他 ○グループ別話し合い
参 加 費	無料
担 当 G	Aグループ